

# 谷口まさのり

## 所沢市政レポート

コロナ対応(2021年  
6月議会直前)/議会中 編

連絡先: 〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話: 04-2941-5111/FAX: 04-2941-5112/tani.eco@dream.ocn.ne.jp

FB、Instagram、Twitter更新中!『谷口雅典(まさのり)』で検索下さい!

「始発男!」は  
子どもにツケを  
残さない!



- ① 『新型コロナウイルス ワクチン接種』で、高齢者の予約支援について要請!
- ② 『余剰ワクチン』の有効活用(無駄にしない取り組み)について提言!
- ③ 『ヤングケアラー』という言葉、ご存じでしょうか?

私、谷口まさのりは、昨年より、新型コロナウイルスのワクチン接種を着実に進める為の実施体制整備など、各種の提言をして参りました。現在、所沢市において、ワクチン接種が順次進んでおりますが、5月6日に85歳以上に「接種券」が送付された直後に、私は、『高齢者に対して、予約への手厚いサポートが必要ではないか?』と、『ワクチン接種の実務責任者』に対して申し入れを行いました。

(5月14日より、市内11か所の各まちづくりセンターにおいて、『接種予約のサポート』が開始)



また今回の6月議会中、上述責任者との打ち合わせにおいて、ワクチン接種希望者の◆接種場所の選択肢を増やす観点から、『都内の大規模接種会場で接種できるよう、65歳未満への接種券送付を早急に行うべきではないか。(先ずは年齢の高い順に、一定の年齢層で区切って)』と指摘致しました。

尚、6月議会の『一般質問』においては、新型コロナウイルスに関連して、以下の提言をさせて頂きました。(要旨)【詳細は所沢市議会HP(6月21日)をご覧ください。】

### ワクチンを無駄にしない取り組みを提言!



←始発男!の谷口



キャンセル等で、当日使わなければ廃棄になってしまう、余剰ワクチンについて、予め他の人に接種できるような仕組み(優先順位)を作っておくべきではないか? ①例えば、接種場所に近い、保育園・幼稚園の保育士、小・中学校の教職員、福祉施設の職員、まちづくりセンター職員などをリスト化して。②更に一歩進めて、和歌山県海南市のように、事前募集で市民からの候補者を事前登録制でリスト化して。

**担当部長:** ①集団接種会場では余剰ワクチンが出た場合、会場従事者に接種をする等の対応を行っているが、提案のような『キャンセル待ち』の制度は現在検討している。

準備が整い次第、運用を行う予定である。②海南市と所沢市では人口規模、協力医療機関の数等が違い、難しいと考える。

医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの方々へ、改めて感謝申し上げます。 裏面へ

## ヤングケアラー問題：早期発見！適切な支援を！（一般質問 要旨）

「ヤングケアラー問題」：一般的には、「大人が行うレベルの家族の世話・介護を18歳未満の子供が担い、勉強に大きな支障が出る等、過大な負担がかかっている問題」とされております。

今年4月に発表された全国規模の抽出調査では、世話をしている家族が「いる」と回答した子供は中学2年生で5.7%、全日制の高校2年生で4.1%という結果となり、中学2年生では、クラスに2人がヤングケアラーに該当するのではないか？とも言われております。 更に、世話にかけている時間は、平日1日の平均で、中学生が4時間、高校生は3.8時間で、その内の10%が、1日に7時間以上を世話に費やしているという結果も出ております。



このような背景の中、所沢市でも同様の状況があるのでは？という視点から、私は今回、ヤングケアラー問題を取り上げました。



谷口

埋もれているであろう深刻な事案を早期に発見し、当事者に寄り添った支援に結びつけることが重要である。①その為には、次のルート ◆学校の教職員 ◆民生児童委員 ◆介護サービス事業者 などに、『改めて感度を上げて』『目を凝らして』、気になっている情報を上げてもらうような取り組みが必要ではないか？ ②ヤングケアラーと一番、接点を持ちうるのが、学校の教職員と考える。そこで、先進的な取り組みを開始した神戸市チラシを参考に、分かりやすいチラシを作り、市が直接的に関与できる中学生をまずは優先対象で、学級担任から簡単な説明をしながら、『困っていることがあれば、遠慮なく、声をかけてくださいね』と、埋もれているであろうSOSの声を拾い上げ、改善につなげるアクションをとるべきではないか？

**こども未来部長**：①改めて、「周囲の気づき」を有効に活用する為、各機関が支援の中で、気づいた心配な事案について、情報提供するよう、関係機関に周知啓発を行っていく。

**学校教育部長**：②学校では日頃より、生徒の安全・安心の為の情報について、チラシ等を活用した周知啓発を行っており、このヤングケアラーについても必要に応じ同様に取り組んでいく。

私、谷口まさのりは、このヤングケアラー問題については、困っているであろう子ども達の日常生活が少しでも改善に向かうよう、今後も引き続き取り組んでまいります！

## 谷口まさのり プロフィール

- ◆1965年（昭和40）北海道生まれ（留萌市）・埼玉大学工学部 環境化学工学科卒業
- ◆環境や省エネ企業に15年間在籍・1997年の『地球温暖化防止 京都会議』に参加
- ◆2011年4月所沢市議選に初当選、現在3期目。無所属『改革派！』として活動中！
- ◆趣味等：スポーツ（西武ライオンズファンクラブ会員）、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり
- ◆環境カウンセラー（環境省資格）/社会保険労務士（年金と雇用の関連資格）/認知症サポーター

『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。  
始発！前から、駅では、過去より、レポートを配布しております。

